

昭和58年 2月号

No. 202



発行 金木町役場 編集 企画室

日本一の 津軽凧



金木町にも「日本一」を―と、金木津軽凧の会（福長勝義会長）が製作していた「80枚だこ」がこのほど完成した。幅三・三メートル、高さ四メートル、畳八枚分の大きさである。

会員の創意を結集して発案した「折畳みだこ」であるため、運搬がスムーズにでき、保管にも場所をとらないのが「日本一」のゆえんである。

今月二十七日（日）中央公民館前で開催される「たこあげ大会」のアトラクションとして、その雄姿が披露される。

無料サービスの豚汁を頬張りながら「日本一の津軽だこ」を一目どうぞ。

主な内容	老人保健制度スタート	P 2
	火災ゼロを願い出初式	P 3
	よい子の作品	P 4
	南中飛行隊大活躍	P 5
	春の全国火災予防運動	P 6
	戸籍の窓	P 7
	お知らせ	P 8

人口と世帯数		1月31日現在	前月比較
	人口	14,505人	+ 5
	男	7,072人	- 8
	女	7,433人	+13
	世帯数	3,936世帯	+ 7

今月からスタート 老人保健制度

二月一日から老人保健法が施行され、老人保健制度がスタートしました。この制度については、十一月号で詳しくお知らせしましたが、実際の医療の受け方についてもう一度あらましをお知らせします。

どんなに若々しく健康な人もいつかは老後を迎えなくてはなりません。そして病氣と全く無縁の老後はなかなか考えられません。この新制度のスタートをきっかけに、わたしたち一人一人が、健康な老後を迎えられよう、「健康づくり」に関心を寄せたいものです。

医療の対象者

老人保健の医療が受けられる人は、七十歳以上及び六十五歳以上七十歳未満で寝たきりなどの状態にある医療保険の加入者が対象となります。

ただし、六十五歳以上七十歳未満の人については、あらかじめ寝たきりなどの状態にあるという町の認定を受けなければなりません。

健康手帳の交付

老人保健の医療は、七十歳の誕生日または寝たきりなどの状態にある旨の認定を受けた日の翌月（誕生日や認定を受けた日が月の初日である場合はその月）から開始されますので、七十

歳になる前などに役場民生課に届出ることが必要です。それに基づいて健康手帳が交付されます。健康手帳には、医療と日常の健康管理に役立たせるために健康

調査などの経過を記録するもので、医療の受給資格を証明する「医療受給者証」が添付されています。

医療を受ける場合は、この健康手帳に保険証を添えて提示することになります。

医療の給付

老人保健の医療は、国民健康保険や健康保険を取り扱っている病院、診療所または医師の処方せんにより医薬品を販売、投与する薬

局で受けることができます。医療の給付は、健康保険の場合と同様です。

費用の一部負担

お年寄りに健康への自覚と適切な受診をお願いするとともに、増え続けるお年寄りの医療費を、国民が公平に負担していくという見地に立って、医療を受ける際にお年寄りにも無理のない範囲で次のように一部負担金を支払っていただくことになりました。

通院の場合

一ヵ月四〇〇円です。その月の最初の診療日に支払うこととなりますが、総合病院の場合は、各診療科を一つの医療機関とみなしますから、原則として各診療科ごとに支払うこととなります。

入院の場合

一日当たり三〇〇円です。ただし、同じ病院または診療所に継続して二ヵ月（被用者保険本人の場合は五〇日）を超えて入院したときは、その後は支払う必要はありません。



町民元旦の集い 今年は一〇五名が参加

正月恒例の「町民元旦の集い」が一月一日、中央公民館に一〇五名の町民が出席して開かれました。

集いは、君が代斉唱に続いて古川町長が年頭の辞、

花田、原田両県議を始め七名のかたがたが年頭の抱負を述べたあと祝宴に入り、今年の抱負などを語り合っていました。

今回の出席者は次のとおりです。

- | | |
|-------|-------|
| 荒岡 通義 | 浅木 全一 |
| 秋元 直衛 | 秋元 常貞 |
| 阿部 定一 | 伊丸岡 勇 |
| 泉谷 照正 | 伊藤 久雄 |
| 大橋勇五郎 | 小田桐喜吉 |
| 太田 猛 | 小山内 等 |
| 太田 昌二 | 太田 徹 |
| 長内 誠治 | 大橋 隆治 |
| 逢坂 伸三 | 岡田 せつ |
| 大谷 征志 | 加藤 卓爾 |
| 神成 忠尚 | 片岡八千雄 |
| 鎌田 善七 | 角田 金男 |
| 角田 昭次 | 角田 偲 |
| 木村 金利 | 菊地健次郎 |

火災ゼロを願

金木町消防団出初式

新春恒例の金木町消防団出初式がさる一月三日、役場庁舎前広場を中心に行われ、団員約二百人が参加。来賓らが多数見守るなか、放水演習・機械器具点検及び分列行進など日頃の訓練の成果を披露。火災「ゼロ」の願いを新たにしてみました。



←古川町長が団員の服装点検



↑堂々の分列行進
嘉瀬婦人防火クラブ



第四保育所が完成

昨年八月から工事が進められていた第四保育所が十二月に完成。床暖房が施された保育室からは子供たちの元気な「うたごえ」が聞こえています。

管そうを握る手に
一段と力が……
放水演習→



- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 木立 久二 | 柳引 政雄 | 奈良 正昭 | 中谷金四郎 |
| 桑田 キ七 | 今 久米雄 | 中谷 秀八 | 中西 慎一 |
| 古川 明美 | 古川 竹夫 | 中谷 肇 | 西村 昭八 |
| 今 金蔵 | 今 義孝 | 新岡 慶一 | 西村 昭二 |
| 沢田 茂 | 沢田 政孝 | 花田 一 | 原田 一実 |
| 沢田 繁市 | 齊藤 正弘 | 花田 榎五郎 | 花田 誠 |
| 白川 峰雄 | 白川 定道 | 花田 叶 | 福長 勝義 |
| 白川 照男 | 白川 常正 | 福井 豊 | 福山 光延 |
| 白川嘉四太郎 | 白川 常一 | 前田富美衛 | 松川 良治 |
| 白川 律臣 | 鈴木 敏文 | 正木 繁治 | 三橋 教男 |
| 須崎 由美 | 其田 豊一 | 宮崎初太郎 | 三上直太郎 |
| 相馬 京子 | 其田 兼春 | 宮坂 一木 | 榎方清八郎 |
| 竹内 武六 | 田村 厚三 | 村田 敬一 | 森 敏夫 |
| 田中 爽 | 田村 雄三 | 山中 久美 | 山中 満 |
| 对馬 兼正 | 津島 多七 | 山田 勝美 | 山中 正津 |
| 津島正次郎 | 寺山 芳松 | 山田 篤之 | 山中 操 |
| 土岐 保正 | 外崎 忠 | 吉田 米逸 | 米塚 勝春 |
| 鳴海 義男 | 鳴海 健吉 | 吉田米五郎 | 吉田登志一 |
| 中谷藤太郎 | 中谷 定雄 | 吉崎 忠直 | |
| 中村美智男 | 中元 一広 | | |
- (アイウエオ順、敬称略)



クリスマス
おゆうぎ会

第三保育所
松川 いくみ
(6歳)

みんなの広場

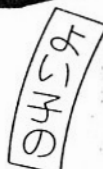
「みんなの広場」はあなたが
つくるページです。話題など
ありましたら企画室まで
ご連絡下さい。
いつでも取材に伺います。



さる一月二十九、三十日
の二日間、金木町中央公民
館で「たこ作り講習会」が
開かれました。

この講習会は津軽だこの
伝承と普及は「つくる」と
「飛ばす」喜びを満喫する
ことからと、中央公民館
が主催して毎年開いている
ものです。一週りを二日間で上手に仕
上げていました。

津軽だこの伝統を 二日間でマスター



そうじ
金木小4年 佐藤 なおみ



ひまわり
川倉小2年
工藤 香織



じてん車
喜良市小3年 荒関 琢哉



こい
嘉瀬小5年
松川 拓哉

たこあげ大会

○日 時 二月二十七日 午前十時
○場 所 中央公民館前広場
○参加料 無料
○競技方法 子供の部 一般の部
町外の部

※ 参加者は中央公民館までお申し込
みください。

初げいこに快い汗

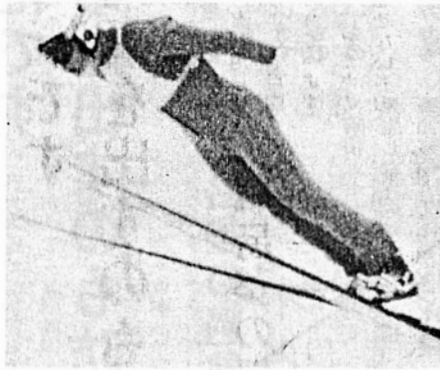


「相撲を
通して心技体を
鍛え児童の健
全育成に」
とさる一月十
二日、町農業
者トレーニング
センターで
金木少年相撲
して心技体を
鍛え児童の健
全育成に」
が参加。最初は寒さに体を
震わせながら「シコ」を踏
んでいた豆力士たちも「ぶ
つかりげいこ」になると闘
志をみながら快い汗を流
していました。

「相撲を
通して心技体を
鍛え児童の健
全育成に」
とさる一月十
二日、町農業
者トレーニング
センターで
金木少年相撲
して心技体を
鍛え児童の健
全育成に」
が参加。最初は寒さに体を
震わせながら「シコ」を踏
んでいた豆力士たちも「ぶ
つかりげいこ」になると闘
志をみながら快い汗を流
していました。

南中飛行隊

大活躍



県・東北を制した柴田君のジャンプ



県複合チャンピオン大橋君のジャンプ

複合と純飛躍制す

県中学校スキー大会

第三十三回県中学校スキー大会が一月十二日から十五日までの四日間、青森市の雲谷スキー場で開かれまし

た。大会二日目のリレーでは南中が七位と奮わなかったもの、三、四日目には大活躍。複合では大橋一人君が初優勝、純飛躍で柴田君が二連勝に輝いたほか、六人全員が入賞。南中飛行隊の伝統を守りました。また、女子回転、同大回転では金木中が健闘。二名が入賞しました。

入賞者は次の通りです。

▼純飛躍

①柴田 薫 ⑤桑田昌佳

⑥木村匡宏 ⑦大橋一人

⑨大橋淳哉 ⑩今

▼複合総合

①大橋一人 ④柴田 薫

⑧桑田昌佳

▼男子リレー

⑦金木南中

▼男子一部学校対抗

②金木南中

▼女子大回転

⑤青木優佳⑦白川あさ子

▼女子回転

④白川あさ子⑤青木優佳

▼女子学校対抗

⑥金木中

大橋一人君

▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗

⑥金木中



大橋一人君

柴田君 純飛躍

東北大会も制覇

一方、第十九回東北中学校スキー大会は一月二十七日から二十九日までの三日間、宮城県鳴子町で開かれ

県大会二種目制覇の余勢を

駆って東北大会のタイトル

もと、南中から六名、金

中から二名の選手が参加。

強風などで思うように練習できなかったものの、大健闘。純飛躍では一本目44斤、二本目45斤の最長不倒を記録した柴田君が、強豪を押えて見事初優勝に輝きました。

入賞者は次の通りです。

▼純飛躍

①柴田 薫 ⑦木村匡宏

⑨大橋一人

▼複合総合

⑧柴田 薫

▼女子回転

⑤白川あさ子⑧青木優佳

▼女子大回転

⑤青木優佳⑦白川あさ子

▼女子回転

④白川あさ子⑤青木優佳

▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗

⑥金木中

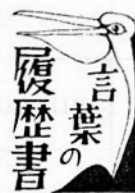
▼女子学校対抗

⑥金木中

▼女子学校対抗



柴田 薫君



物事の折衝がうまくいかず、とうとう「さじを投げた」など使われますが、元はと言えば、医者が調剤用のさじを投げ出すことから出た言葉です。昔は、お医者さんが自分で薬の調合をしたところから、これ以上、もう治療の方法がないと診断すれば、調剤用のさじを投げざるを得ませんでした。「医者の薬もさじ加減」ということわざは、よい薬でも医者が加減する分量が

さじを投げる

は、薬のさじ加減は下手で

も、口先のお世辞がうまくやぶ医者をかからなかったことわざですが、口先ばかり達者になったわが子の教育に手を焼いて「さじを投げる」親にはならないようにしたいものです。

適切でなければ病人を治せないということから、物事はすべて適度が肝心という意味に使われます。「さじを投げる」も、治療を断念する意味から転じて、先行きの見通しが立たないのであきらめて手を引く場合に広く用いられてきました。「さじの先より口の先」

あなたです

火事を出すのも防ぐのも

人類が「火」を利用し始めてから五十年とも百四十年ともいわれていますが、今や「火」は私たちの生活から切り離せないものとなっています。

風呂釜の過熱がトップ

— 火災の原因 —

昭和五十七年中に町内で発生した火災は十一件、損害額は約五千二百万円となっています。

このように先祖代々から親しんできた「火」も私たちのちのちよつとした不注意などにより、一瞬にして大切な生命や財産を奪ってしまいます。

昭和五十七年中に町内で発生した火災は十一件、損害額は約五千二百万円となっています。これを火原因別に見ると、第一位が「風呂釜の過熱」で、以下、「たばこ」



風呂釜の過熱による火災発生現場

「風呂釜の過熱」による火災の件数は四件、「たばこ」が三件で、例年、火災原因の上位を占めています。いずれもよつとした不注意で火災になっています。

交通災害共済に

家族そろって加入しましょう

交通災害共済は、一日一円で加入できます。

現在加入している方は、三月三十一日で期限が切れますので、更新の手続きをしてください。団体加入の場合も同様です。また、まだ加入していない方もぜひ家族そろって加入しましょう。

▼会費

一般の方 三五〇円
学童団体 三〇〇円

国税だより

納税証明書の

請求はお早めに

各種の申請書に添付するための「納税証明書」の請求が、毎年二月から三月にかけて集中しておりますが、ちょうどこの時期は、申告所得税の申告と納税の時期にあつておりますので、署内は大変混み合い、また事務がふくそうして証明書の交付が遅れるなど、ご不便をおかけすることにもなり

りますから、できる限り二月末頃まで、または四月以降に請求されるようご協力をお願いいたします。

ようなことになりかねませんので、確定申告はできるだけ早く行うようにしてください。

所得税の確定申告は

正しくお早めに

事業税や

住民税の申告

昭和五十七年分の所得税の確定申告は、二月十六日から受付が始まります。申告期限は三月十五日ですが、期限間近になります。と税務署は大変混雑し、落ち着いて相談できなかったり、長時間お待ちいただく場合があります。申告することになってい

なお、贈与税の申告も三月十五日までです。

災害の程度	等級	金額
死亡した場合	1	800,000 ^円
実治療日数 180日以上で	入院 180日以上を含む	150,000
	入院 90日以上 180日未満を含む	130,000
	入院90日未満 又は入院含むものを含む	110,000
実治療日数 90日以上 180日未満で	入院 90日以上を含む	80,000
	入院90日未満 又は入院含むものを含む	60,000
実治療日数60日以上90日未満	7	45,000
実治療日数30日以上60日未満	8	35,000
実治療日数10日以上30日未満	9	25,000
実治療日数10日未満	10	15,000

▼受付期間

二月一日
三月三十一日

▼申し込み先

役場町民課、各婦人会、各学校、保育所、幼稚園 ※詳しいことは、役場町民課におたずねください。

母子年金の支給要件

国民年金に加入している妻が夫と死別して母子家庭になり、次の要件を満たしているときに母子年金が支給されます。

- ①夫と死別し、十八歳未満(二級以上の障害があるときは二十歳未満)の子をかかえているとき。
- ②妻の保険料を納めている状況が次のどれか

にあてはまっていること。

⑦最近一年間の保険料をすべて納めていること。

⑧最近三年間の保険料を納めているか、または免除を受けていること。

⑨保険料を納めた期間が十五年以上であること。

なお、手続きについては役場町民課国民年金係へどうぞ。

せんきよの知識⑩

選挙運動の期間と政治活動

立候補の決意をしたなら直ちに選挙運動をしたいのが人情ですが、選挙法では立候補の届出前の選挙運動を一切禁止しています。これがいわゆる事前運動の禁止です。

選挙運動とは、看板やポスターの作製などの準備行為とは異なり、①特定の選挙において②特定の候補者

の当選を得るため③選挙人に働きかける行為をいいます。

従って、買収や戸別訪問のような選挙運動期間中も禁止されるような行為はもちろん、個々面接とか電話による選挙運動のように選挙運動期間中ならでできる行為であっても立候補届出前に行えば違反となります。

これは、選挙運動の開始時期を定めることにより、各候補者の選挙運動のスタートを同時に行い、無用の競争を避け、金のかからない選挙をするためにもうけられています。

また、選挙運動と政治活動(後援会活動)は選挙が近くなるにつれややこしい関係になりがちですが、政治活動とは、その団体が政策の普及宣伝、主義や施策の推進を図ることであって

戸籍の窓口



おめでとー

十二月

泉谷 周闊 (英治) 川倉	秋元 順悦 (勲) 金木	成田 香苗 (勉) 中柏木	外崎 孝明 (誠) 金木	泉谷 竜折 (好年) 川倉	秋元 純音 (正路) 川倉	長尾 美穂 (満) 金木	岡田 諭知 (一喜) 喜良市	飯塚 喬子 (恭二) 嘉瀬	石戸谷 学 (仁) 金木	齊藤 直子 (茂) 蒔田	秋元美沙澄 (光義) 嘉瀬	白川 理絵 (洋嗣) 金木	鎌田 香純 (正男) 嘉瀬	黒川 祐樹 (幸彦) 喜良市	鳴海 マミ (勇) 嘉瀬	濱田 知佳 (和人) 嘉瀬	對馬 央也 (豊) 金木	山中 崇稔 (晴雄) 嘉瀬	長尾 隆稔 (繁明) 金木	吉崎 由紀 (利政) 嘉瀬	鈴木 耐樹 (節男) 蒔苗	花田 彩乃 (二志) 嘉瀬	泉谷 純音 (正路) 川倉	力 (正治) 金木	秋元 力 (正治) 金木														
藤尾 哲定 (啓心) 静岡県	荒岡美保子 (忠則) 中里町	野宮 一穂 (雄造) 金木	佐々木正秀平 (一平) 東京都	中谷津矢子 (専之助) 川倉	伊丸岡 治 (豊治) 喜良市	今 眞紀子 (俊二) 嘉瀬	逢坂 元子 (嘉助) 中里町	宮越 元子 (伸三) 金木	野口 直昭 (美三夫) 北海道	相澤 満子 (龍市) 金木	渡谷 孝之 (寛) 稲垣村	一江 (昭二) 埼玉県	森 壽子 (朝輝) 静岡県	重成 (重成) 静岡県	田中 健彌 (敬治) 金木	百田奈緒美 (行博) 八戸市	山中 壽子 (重成) 静岡県	渡谷 孝之 (寛) 稲垣村	貴子 (義二) 金木	田中 岩夫 (雄太郎) 金木	鈴木シズ子 (善一) 神奈川	白川 利春 (豊吉) 川倉	吉崎 知子 (勉) 千葉県	葛西 政秋 (榮市) 喜良市	廣子 (定雄) 嘉瀬	羽賀 一博 (英雄) 金木	敦子 (正廣) 弘前市	米澤 敦子 (正廣) 弘前市	半沢 忠彦 (安三) 福島県	伊藤 征雄 (征雄) 喜良市	上林 京子 (豊次郎) 青森市	原田 さくら (90)	前田 豊太郎 (85)	山中 良一 (54)	芦田 サエ (61)	大橋 忠助 (88)	白川 傳之助 (71)	今 貞太郎 (74)	喜良市

おくやみ

十二月

一月

角田 保子 (貞二) 金木	寺沢 壽彦 (松太郎) 北海道	竹内 則男 (竹夫) 金木	小笠原シゲ子 (秀夫) 岩手県	山中 重光 (惣二) 鎌ヶ沢町	治美 (福治) 嘉瀬	木村 治美 (福治) 嘉瀬	上林 京子 (豊次郎) 青森市	原田 さくら (90)	前田 豊太郎 (85)	山中 良一 (54)	芦田 サエ (61)	大橋 忠助 (88)	白川 傳之助 (71)	今 貞太郎 (74)	喜良市
---------------	-----------------	---------------	-----------------	-----------------	------------	---------------	-----------------	-------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	------------	-----



お知らせ

産業別最低賃金が改正

昨年10月に青森県最低賃金が改正され、1日2,858円(1時間358円)となりましたが、1月からは青森県産業別最低賃金も次のように改正されました。

ただし、軽易な業務に従事する人などは産業別最低賃金が適用されない場合があります。

□食料品製造業

1日 3,180円 1時間 398円

□繊維産業

1日 2,993円 1時間 375円

□木材・木製品・家具製造業等

1日 3,156円 1時間 395円

□出版・印刷・同関連産業

1日 3,166円 1時間 396円

□機械・金属製品等製造業

1日 3,247円 1時間 406円

□卸売業・小売業

1日 3,263円 1時間 408円

□窯業・土石製品製造業

1日 3,454円 1時間 432円

□自動車整備業

1日 3,247円 1時間 406円

◎詳細は、青森労働基準局賃金課(34-4111)または五所川原労働基準監督署にお問い合わせ下さい。

撮ろう!みんなの道路

ロード・フォト・ジャンボリー 作品募集中!!

昔ながらの道から近代的な高速道路にいたるまで、道は私たちの生活を支えつづけています。産業や経済を支える動脈として、あるいは通勤通学、レジャーなど道は幅広く役立っています。しかし、一方では道路は交通安全をはじめ交通渋滞、沿道環境など様々の問題を抱えています。そこで、写真の美しさばかりでなく、道路の持つ多様な役割や道路のあるべき姿さらに交通安全などの今後解消していくべき問題点について主張を持った作品を募集するのが「ロード・フォト・ジャンボリー」の狙いです。道路に対するあなたの考えを「写真で発言」してください。

回テーマ 「くらしと道」

回募集締切 昭和58年5月末日

回送り先 〒100 東京都千代田区霞が関3-3-3(社)日本道路協会

回賞 内閣総理大臣賞1名(副賞50万円・カメラ)ほか多数あります。

回案内チラシご入用の方は、役場企画室までどうぞ。

昭和58年度建設工事 入札参加資格審査 申請受付中!!

▷受付期間

①町内業者

3月1日～3月31日まで

②町外業者

2月1日～3月31日まで

▷受付場所

金木町役場 総務課

▷提出方法

持参・郵送どちらでも可能

▷提出方法 書類

- ① 建設工事入札参加資格審査申請書
- ② 建設業許可証明書
- ③ 代表者の身分証明書
- ④ 納税証明書(町税)
- ⑤ 営業所一覧表
- ⑥ 工事経歴書(直前3年間)
- ⑦ 技術者設置届
- ⑧ 営業用機械器具所有調査
- ⑨ 経営事項審査申請書
- ⑩ 使用印鑑届

2等陸・海・空士 募集中!!

▷募集期間

昭和58年1月1日～3月31日

▷試験期日

受付時に通知します

▷試験場

五所川原市末広町29の4

自衛隊青森地方連絡部

五所川原募集事務所

少年非行防止標語集 ①

- | | | |
|------------------------------|-------|------|
| ○心のカギをしっかりと 非行は心のすき間から …………… | 金木中3年 | 津島里枝 |
| ○あなたです 非行を出すのも防ぐのも …………… | 〃 | 大槻尚美 |
| ○身につけよう やさしい心と強い意志 …………… | 〃 | 柳沢忠一 |
| ○一度だけ その考えが一生後悔 …………… | 〃 | 今由紀 |